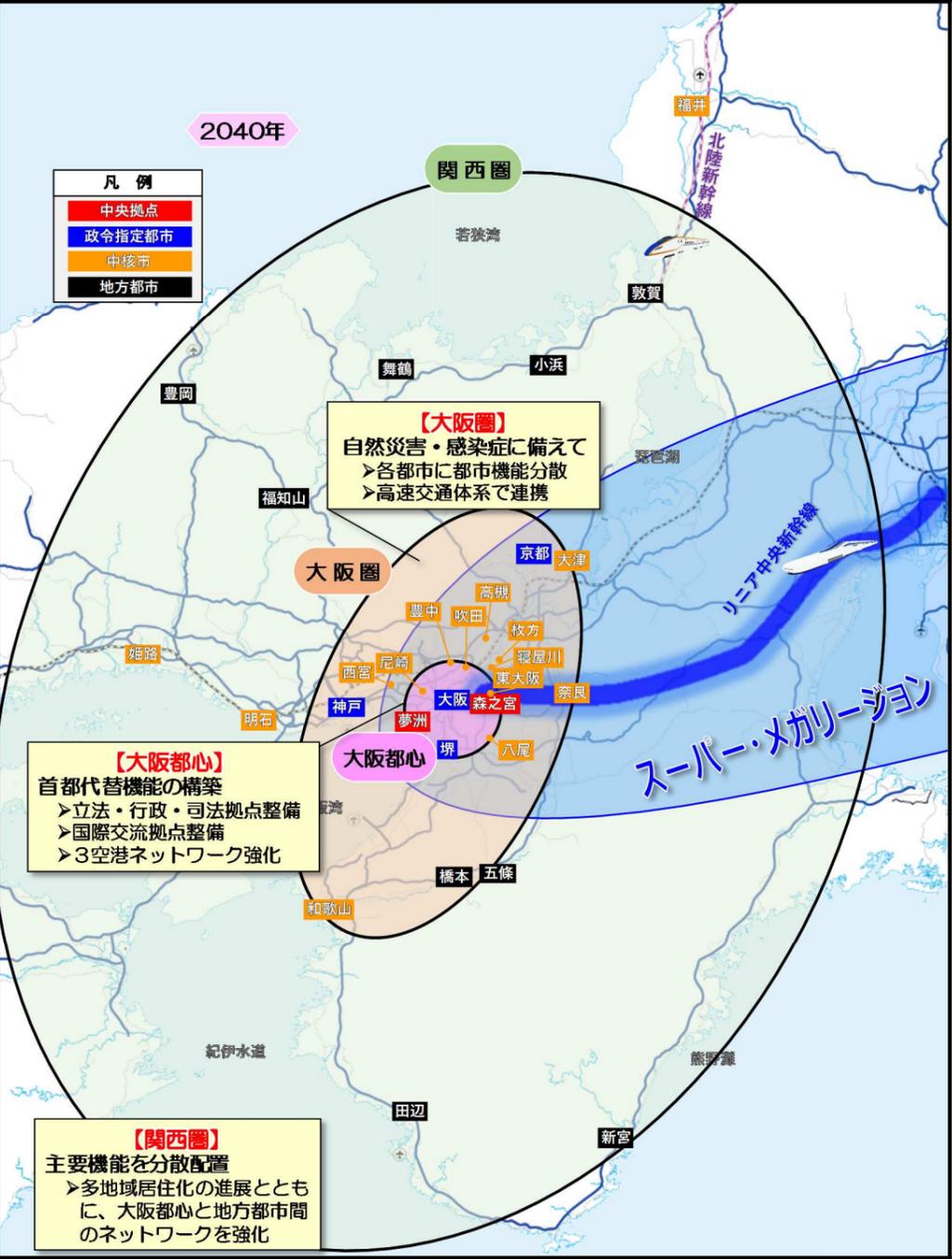
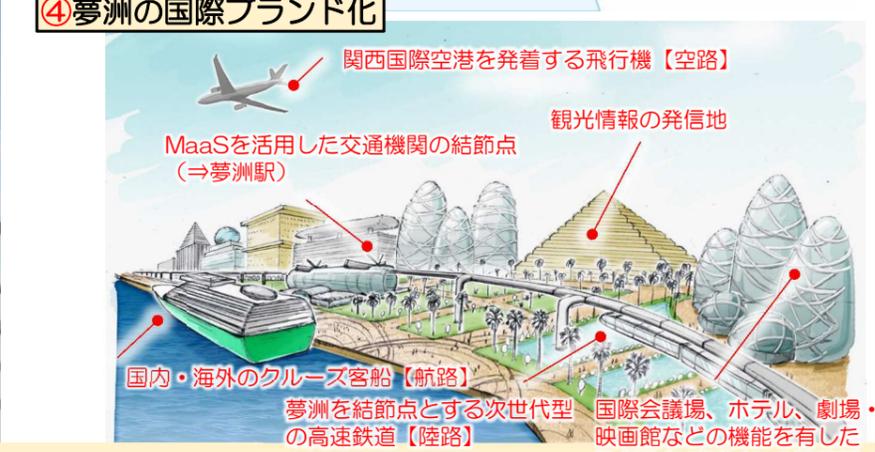
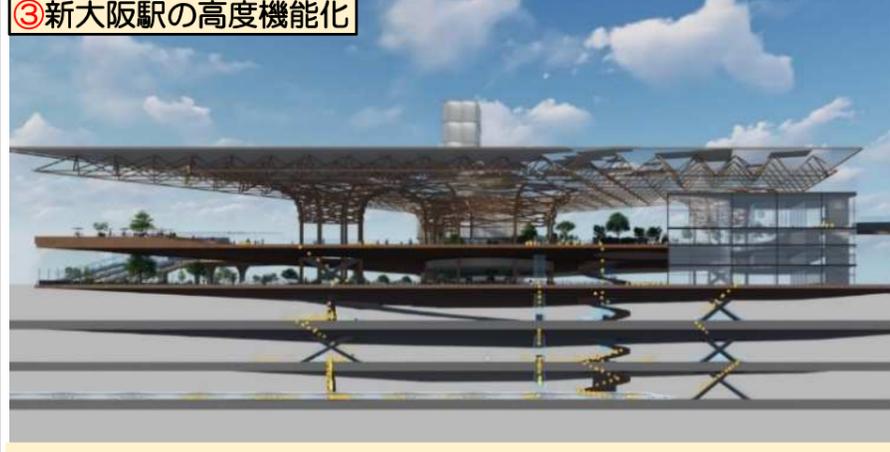
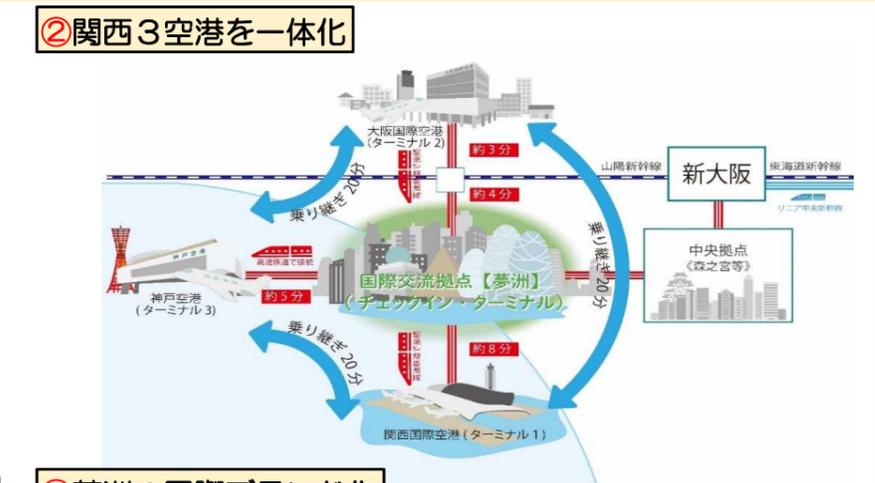
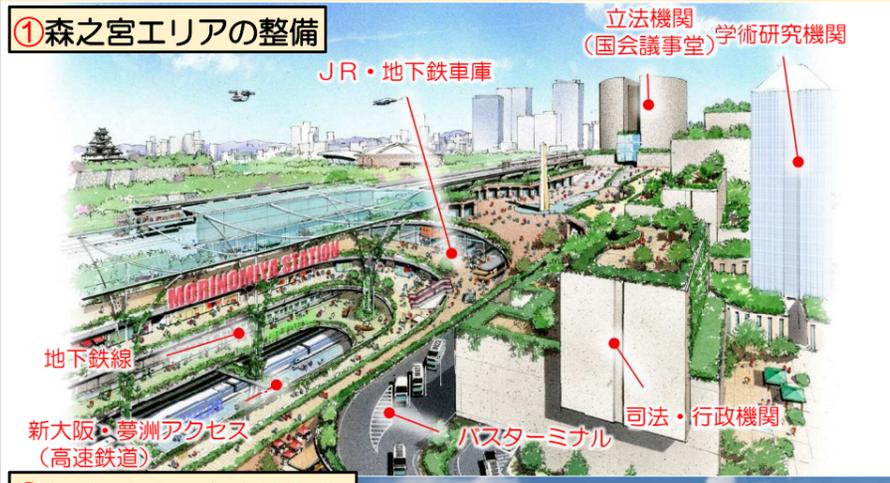


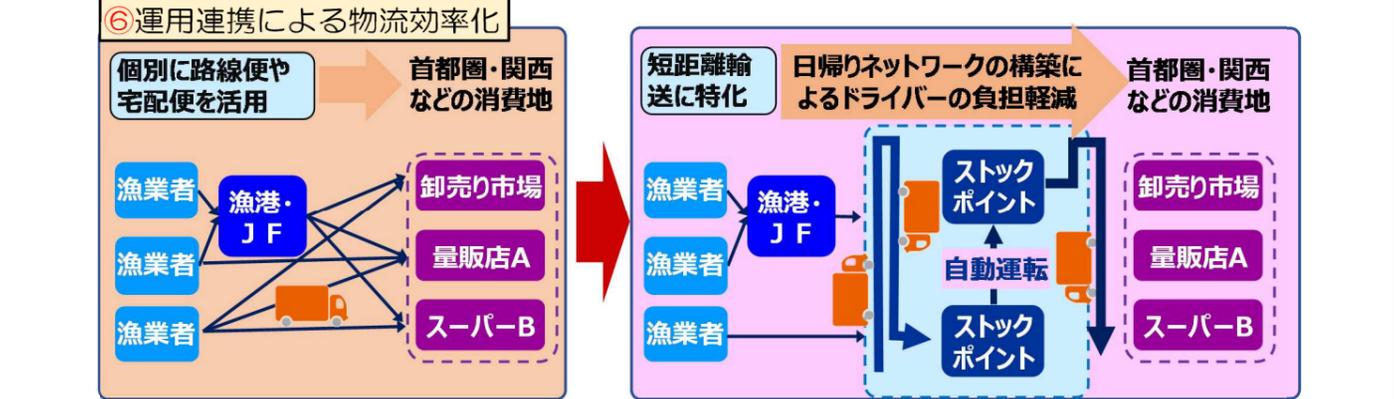
《提言 I》 関西における首都代替機能整備構想について
 ~スーパー・メガリージョン形成後の2040年を見据えて~



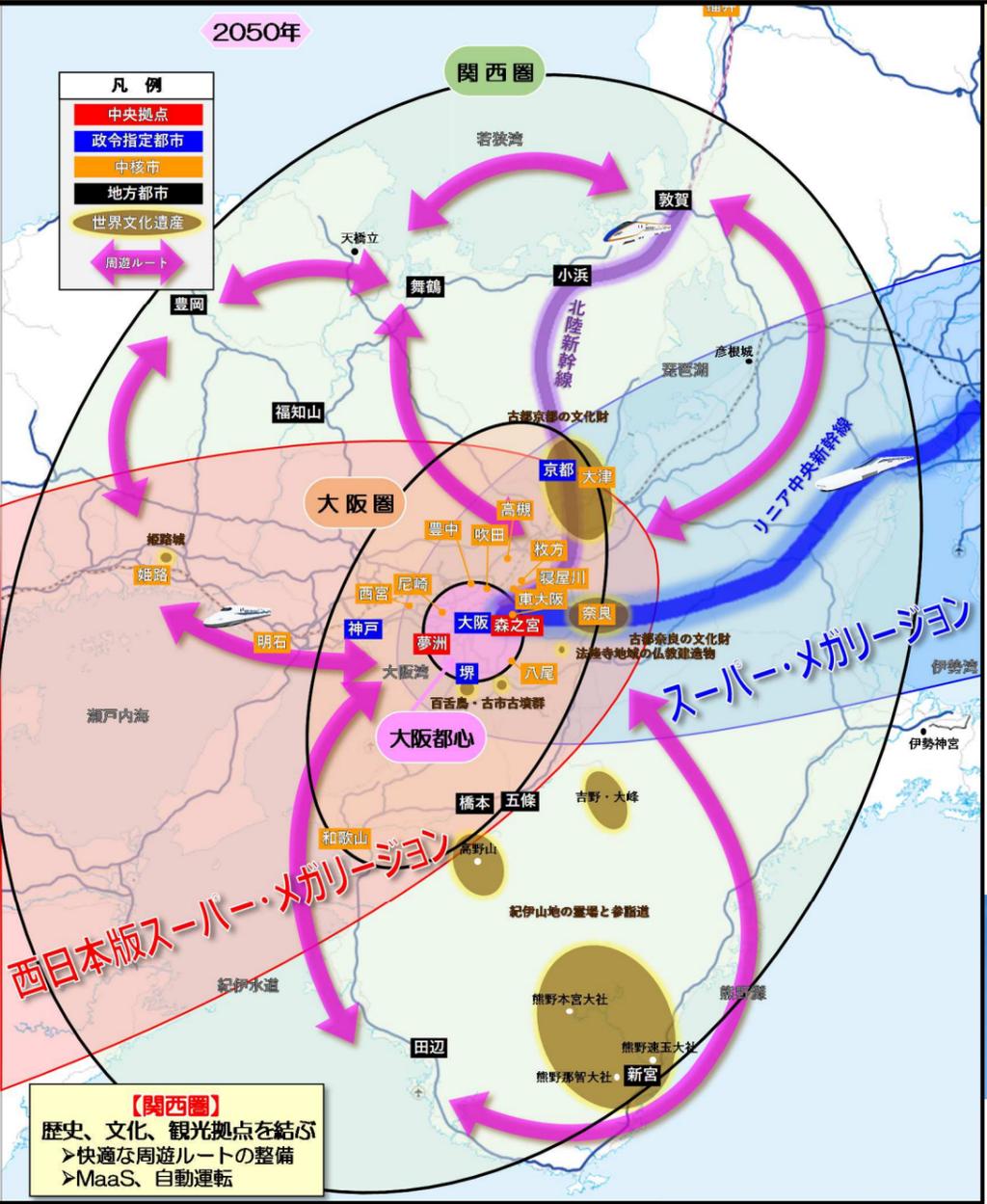
- 1. 大阪都心に首都代替機能を有する中央拠点を整備**
- (1) 大阪都心に、立法、行政、司法、およびビジネスの中央拠点を整備 ①
 - (2) 夢洲を国際交流拠点化、関西3空港を結ぶ高速交通ネットワークを整備 ②
 - (3) 中央拠点と新大阪及び国際交流拠点を結ぶ新たな鉄道アクセスを整備
 - (4) 大阪都心、中央拠点や国際交流拠点の魅力向上に向けた新たな空間活用 ③
 - (5) 日本各地の魅力をアピールする広報・誘客機能の強化 ④



- 2. 災害に備え、大阪圏主要都市に主要機能を分散配置**
- (1) 大阪圏主要都市に主要機能を分散配置
 - (2) 大阪都心～大阪圏主要都市～関西圏地方都市間に高速交通ネットワークを整備 ⑤ ⑥

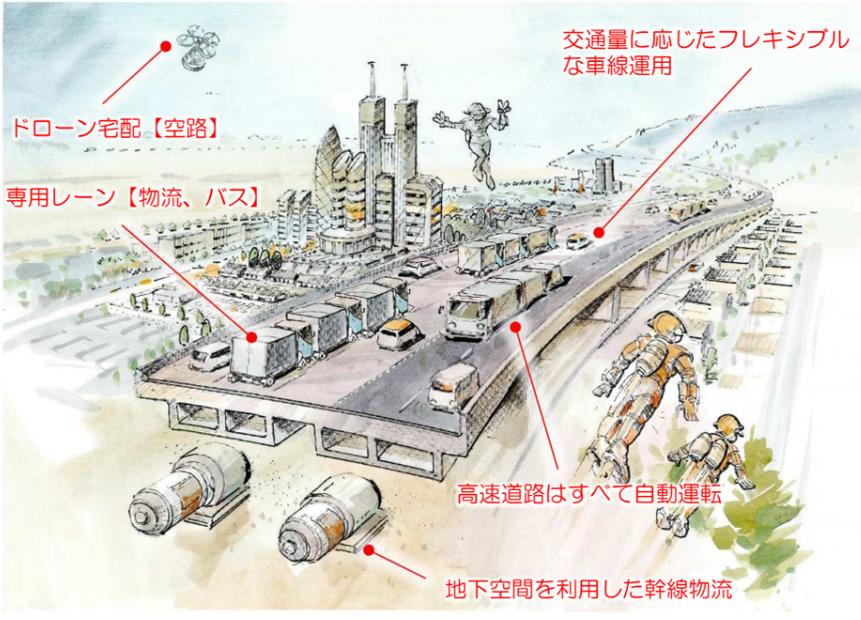


《提言II》 東西複眼構造の一極としての関西インフラ整備構想について ~ 西日本版スーパー・メガリージョン形成を目指す2050年を見据えて ~

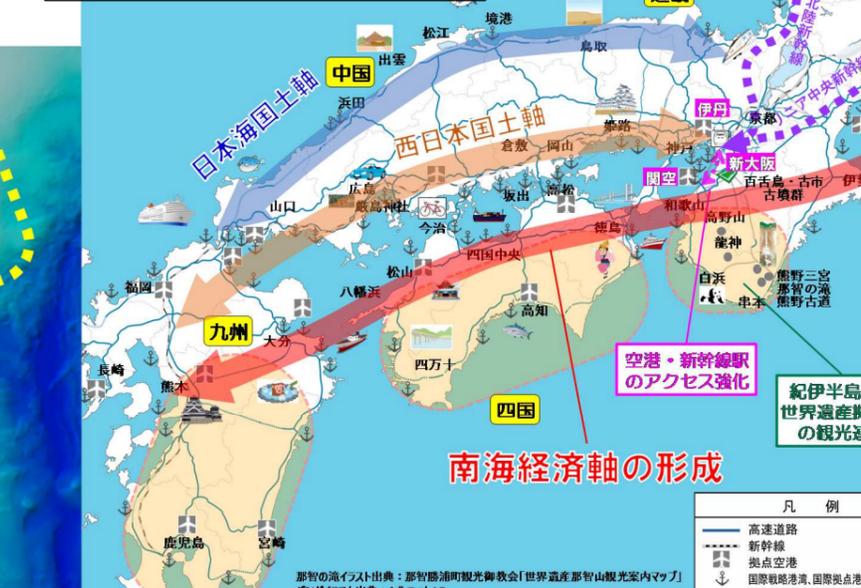


- 東西スーパー・メガリージョンの結節点としての機能整備
 - 西日本版スーパー・メガリージョンの形成 ① ②
 - 技術革新による交通システムの高度化 ③
 - 技術革新による未来社会の創出 ④
- 関西の歴史・文化・観光拠点の魅カアップと快適な周遊ルートの整備

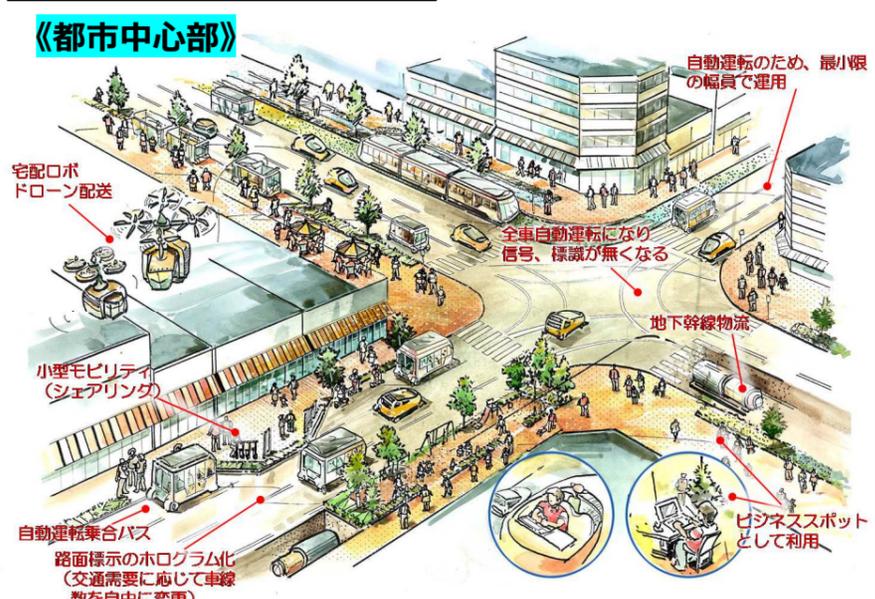
③『世界に先駆ける最先端のまち関西』整備



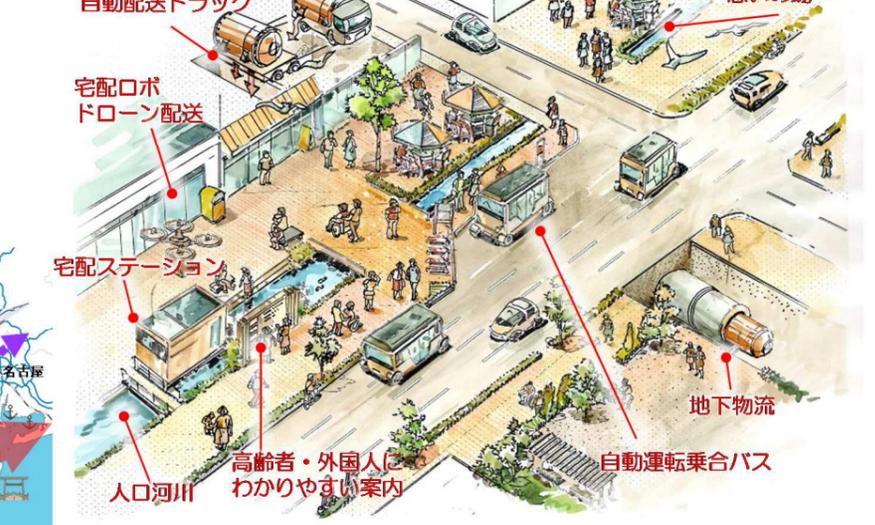
②『南海経済軸の整備』の整備



④スーパーシティ構想の実現



《居住エリア》



①『西日本版スーパー・メガリージョン』の形成

